

プログラム

1日目 10月5日(土)

第1会場 (7F 小田島組☆ほ～る)

開会式 9:00～9:10

大会長講演 9:10～9:40

座長：原 量宏 (香川大学瀬戸内圏研究センター)

地域のニーズと遠隔医療

小笠原 敏浩 (岩手県立大船渡病院)

特別講演 9:50～10:50

座長：小笠原 敏浩 (岩手県立大船渡病院)

震災復興、地域医療への遠隔医療による支援

小川 彰 (岩手医科大学 理事長)

シンポジウム 1「人工知能の医療への応用最前線」 11:00～12:00

座長：越智 小枝 (東京慈恵会医科大学 柏病院 中央検査部 臨床検査医学講座)

長谷川 高志 (特定非営利活動法人日本遠隔医療協会)

SY1-1 日本眼科学会が取り組むビッグデータ・人工知能事業について

○柏木 賢治

山梨大学医学部 眼科学教室

SY1-2 画像データとディープラーニング

○佐藤 真一

国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系 教授 兼 医療ビッグデータ研究センター センター長

SY1-3 遠隔病理診断ネットワークの紹介

○橋本 優子

公立大学法人 福島県立医科大学 病理病態診断学講座

SY1-4 社会リスクを低減する超ビッグデータプラットフォーム

○原田 博司

京都大学 大学院情報学研究所 通信情報システム専攻 通信システム工学講座 デジタル通信分野

ワークショップ 1 「ICT 活用見守りの地域包括ケアにおける効果と課題」 13:10~14:40

座長：小川 晃子（岩手県立大学社会福祉学部 社会福祉学科）
鈴木 亮二（東北大学大学院医学系研究科 医学情報学分野）

WS1-1 服薬支援の先進事例

○鎌田 弘之
盛岡赤十字病院 健診部

WS1-2 遠野市における服薬支援装置を利用した地域包括ケアの取り組み

○山口 淳
遠野市国民健康保険中央診療所

指定発言

○菊池 優子
株式会社メディモール つくし薬局

WS1-3 重層的見守りから IoT/AI 活用見守りへ

○小川 晃子
岩手県立大学社会福祉学部 社会福祉学科

WS1-4 コミュニケーションロボットの地域見守り活用の可能性

○熊谷 雅順
株式会社北極星くまがい介護保険・社会福祉士事務所

WS1-5 地域包括ケアと福祉政策

○齋藤 昭彦
岩手県立大学社会福祉学部 社会福祉学科

シンポジウム 2 「急性期遠隔医療、救急医療と集中治療への挑戦」 15:30~17:00

座長：近藤 博史（鳥取大学医学部附属病院 医療情報部）
福島 明宗（岩手医科大学医学部 臨床遺伝学科）

SY2-1 Telestroke による脳梗塞急性期治療

○石原 秀行
日本脳卒中学会／山口大学大学院医学系研究科 システム統御医学系学域 脳神経外科

SY2-2 大血管救急の遠隔医療

○東 信良
日本心臓血管外科学会／旭川医科大学 外科学講座 血管・呼吸・腫瘍病態外科学分野

SY2-3 遠隔 ICU

○高木 俊介
日本集中治療医学会／横浜市立大学医学部 集中治療部

SY2-4 救急現場への 12 誘導心電図伝送システム導入効果について

○松田 繁勝
二戸地区広域行政事務組合消防本部

SY2-5 地域医療情報連携の ICT 基盤

○近藤 博史
日本遠隔医療学会／鳥取大学医学部附属病院 医療情報部

SY2-6 地域医療計画の視点から

○野原 勝
岩手県保健福祉部

チュートリアル「遠隔医療従事者への研修、新しい展望」 17:00～18:00

座長：近藤 博史（鳥取大学医学部附属病院 医療情報部）

第2会場（8F会議室 803）

ランチョンセミナー 1 12:10～13:00

共催：アストラゼネカ株式会社

座長：馬場 長（岩手医科大学医学部 産婦人科学講座 主任教授）

LS1 The future direction of treatment for intractable ovarian cancer
難治性卵巣癌治療の現況と課題

○島田 宗昭

東北大学大学院医学系研究科 婦人科学分野 准教授

分科会 1「睡眠遠隔医療分科会」 16:30～17:30

座長：千葉 伸太郎（太田総合病院 睡眠科学センター／東京慈恵会医科大学）

SG1-1 Telephone Coaching with Tele-Monitoring of CPAP
-current profit on a trial calculation basis-
CPAP 遠隔モニタリングを用いた電話指導の現状
—診療報酬から再考する—

○富田 康弘

虎の門病院 睡眠呼吸器科

SG1-2 Teleconsultation for screening of sleep apnea syndrome
SAS 検診におけるオンライン医療相談

○吉嶺 裕之

社会医療法人春回会 井上病院

第3会場（8F会議室 804B）

ランチョンセミナー 2 12:10～13:00

共催：メロディ・インターナショナル株式会社

座長：加藤 浩晃（デジタルハリウッド大学大学院 客員教授）

LS2 Three strategies to protect the childbirth in remote island
～ The possibility of remote island medicine with ICT ～
島の産声を守るための3つの方策
～ ICT を駆使した離島医療の可能性～

○小田切 幸平

名瀬徳洲会病院 産婦人科

2日目 10月6日(日)

第1会場 (7F 小田島組☆ほ～る)

招待講演 9:00～9:30

座長：長谷川 高志 (特定非営利活動法人日本遠隔医療協会)

小児科診療における遠隔医療の役割

小山 耕太郎 (岩手医科大学医学部 小児科学講座 教授)

シンポジウム3「地域を支える新しい遠隔医療」 9:30～11:00

座長：鎌田 弘之 (盛岡赤十字病院 健診部)

SY3-1 精神科領域における遠隔医療の導入経過と現状

○岸本 泰士郎

慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室

SY3-2 岩手県における皮膚科遠隔医療の検討

○三浦 慎平

岩手医科大学 皮膚科学講座

SY3-3 デジタルパソロジーと遠隔医療

○森 一郎

国際医療福祉大学三田病院 病理部

SY3-4 睡眠呼吸障害と遠隔医療

○櫻井 滋

岩手医科大学 睡眠医療学科

SY3-5 遠隔心臓リハビリテーション

○伊東 春樹

公益財団法人日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院 クリニック

ワークショップ3「デジタル療法」 11:00～12:00

座長：佐竹 晃太 (日本赤十字社医療センター／CureApp Institute)

WS3-1 Practice guideline for digital therapy

デジタル療法の概要と適切な実施に関する指針作成に向けて

○佐竹 晃太

日本赤十字社医療センター、CureApp Institute

WS3-2 Clinical Efficacy of Telemedicine Compared to Face-to-Face Clinic Visits for Smoking Cessation ニコチン依存症治療用アプリのオンライン診療への応用について

○野村 章洋

金沢大学大学院医学系研究科 循環器病態内科学

WS3-3 Development and clinical trial of designated treatment application for NASH NASH 治療用アプリの開発と臨床試験

○佐藤 雅哉、小池 和彦

東京大学医学部附属病院 検査部

特別シンポジウム（公開）「地方を支える遠隔医療と命をつなぐ道」 13:10~14:40

座長：小笠原 敏浩（岩手県立大船渡病院）
馬場 長（岩手医科大学医学部 産婦人科学講座）

SYS-1 地方を支える遠隔医療と命をつなぐ道

○大石 久和
国土学総合研究所長／元国土交通省技監

SYS-2 総務省の遠隔医療の取組み

○増原 知宏
総務省 情報流通政策局情報流通振興課 情報流通高度化推進室 課長補佐

SYS-3 道路インフラにとって極めて過酷な東北という環境における命の道『復興道路』の長寿命化

○細田 暁
横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院 教授

ワークショップ 4「地域でオンライン診療は有用か？」 15:00~16:30

座長：黒木 春郎（医療法人社団嗣業の会 外房こどもクリニック）

WS4-1 オンライン診療の現状と課題

○黒木 春郎
医療法人社団嗣業の会 外房こどもクリニック

WS4-2 多職種連携 SNS とオンライン診療の活用

○山下 巖
医療法人社団法山会 山下診療所

WS4-3 婦人科診療に於けるオンライン診療

○田村 秀子
田村秀子婦人科医院

WS4-4 遠隔服薬指導とオンライン診療

○武藤 真祐
医療法人社団鉄祐会 祐ホームクリニック

WS4-5 難病患者へのオンライン診療

○服部 信孝
順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科

WS4-6 大学病院における遠隔診療サービスの利用について

○太田 進
日本アイ・ピー・エム株式会社 グローバル・ビジネス・サービス事業本部 ヘルスケア・ライフサイエンス事業

閉会式 16:30~16:40

第2会場 (8F 会議室 803)

ワークショップ2「周産期遠隔医療の現状と展望」 9:30~11:00

座長：川滝 元良 (神奈川県立こども医療センター 新生児科)
松本 敦 (岩手医科大学 小児科学講座)

WS2-1 Current Status and Issues of Telemedicine in Obstetrics and Gynecology in Iwate Prefecture
岩手県の産婦人科診療における遠隔医療の現状と課題

○羽場 巖
岩手医科大学 産婦人科学講座

WS2-2 埼玉県周産期医療における遠隔胎児診断支援システムの活用と展望

○閑野 知佳、藤沼 澄江、清水 正樹
埼玉県立小児医療センター 総合母子医療センター 新生児科

WS2-3 インターネットを活用した胎児心エコーの教育、トレーニング

○川滝 元良
神奈川県立こども医療センター 新生児科

WS2-4 Neonatal telemedicine using a smartphone-based video calling
-Neonatal telemedicine and information communication technology-
スマートフォンを用いたビデオ通話による新生児遠隔診療
—新生児の遠隔診療と情報通信技術—

○木下 正啓
久留米大学医学部小児科学講座 総合周産期母子医療センター

WS2-5 地方における周産期医療の現状と遠隔医療の役割

○松本 敦
岩手医科大学 小児科学講座

分科会2「遠隔医療通訳分科会」 11:00~12:00

座長：瀧澤 清美 (株式会社 C&T)

SG2-1 Cashless payment and the development of an interpreter-friendly Smartphone management system
Internet interpretation using a smartphone
通訳者に優しいスマホ管理システムの開発とキャッシュレス対応スマホを用いたインターネット通訳

○佐々木 春光
ボーダレス・ビジョン株式会社

SG2-2 Service of Tele-health in China
中国における遠隔医療関連サービスの現状について

○田中 克幸
デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社

座長:笠原 真悟 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 心臓血管外科 教授)

LS3-1 A new approach to prevent critical cardiac accidents in athletes by real-time electrocardiographic tele-monitoring system

市民マラソンでの遠隔モニタリングを用いた安全安心の循環管理

○笠原 真悟¹⁾、坂野 紀子¹⁾、大澤 晋¹⁾、逢坂 大樹¹⁾、森田 瑞樹²⁾、珠玖 隆行³⁾、佐能 量雄⁴⁾

- 1) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 心臓血管外科、
- 2) 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 生体情報科学
- 3) 岡山大学大学院環境生命科学研究科 農村環境創成学講座 環境施設設計学分野
- 4) 社会医療法人光生病院

LS3-2 An action for the dehydration prevention and an attempt for a lifestyle-related disease improvement by tele-monitoring system

脱水予防への啓蒙活動と遠隔モニタリングによる生活習慣改善への取り組み

○久保山 修¹⁾、萱橋 理宏²⁾

- 1) つくばハートクリニック、2) NPO 遠隔医療推進ネットワーク

第3会場 (8F 会議室 804B)

座長:小笠原 敏浩 (岩手県立大船渡病院 統括副院長)

LS4 PHR (personal health record) を連携した在宅医療と遠隔医療
~伊豆大島での経済産業省、岩手県・秋田県での総務省実証事業より~

○高野 秀雄

医療法人雄愛会 高野クリニック 院長

座長:高木 俊介 (横浜市立大学附属病院 集中治療部)

Future prospect of Tele-ICU system and operation management in Japan.

本邦の Tele-ICU システムと運用における今後の課題

○高木 俊介

横浜市立大学附属病院 集中治療部

SG3-1 横浜市における政策的見地から見た遠隔医療への期待

○鈴木 太郎

横浜市議員

SG3-2 telemedicine of Doctor to Doctor (D to D) spreading from tele-ICU

遠隔 ICU から始めた Doctor to Doctor (D to D) の遠隔医療に関する取り組み

○中西 智之¹⁾、森口 真吾^{1,2)}

- 1) 株式会社 T-ICU、2) 滋賀県立総合病院

SG3-3 Web Conference System in the United States and its Use in Japan

米国における Web 会議システムと本邦への活用について

○南部 雄磨

シスコシステムズ合同会社

SG3-4 The ICU Telemedicine in Overseas and Japan
海外と日本国内における遠隔 ICU の動向について

○佐々木 留美

有限責任監査法人トーマツ リスクアドバイザー事業本部 ヘルスケア

分科会 4「歯科遠隔医療分科会」 14:20～15:20

座長：長縄 拓哉（ムツー株式会社／デジタルハリウッド大学大学院）

SG4-1 スマホで口臭レベルを測定するサービスの開発
舌の写真から舌苔量を自動判定する web アプリ作成と今後の課題（日本語）

○坂本 雄哉

東北大学歯学部

SG4-2 Early detection of lymph node metastases in follow-up ultrasonography by application of human pose estimation library
-A study on the patterns of subsequent cervical lymph node metastases in patients with superficial tongue carcinoma-
経過観察としての超音波診断におけるリンパ節転移早期検出のための姿勢推定ライブラリの応用
—表在性の舌癌の後発頸部リンパ節転移様相に関する検討—

○小山 和泉

医療法人社団 皓有会

SG4-3 オンライン講座による新しい口腔ケア教育の現状報告

○高丸 慶

株式会社ホスピタリティワン

一般演題プログラム

A 演題

一般演題 A1 「遠隔医療の社会的展望と推進」 10月5日(土) 13:00~14:30 第2会場 (8F 会議室 803)

座長：東福寺 幾夫 (高崎健康福祉大学 健康福祉学部 医療情報学科)

桜澤 邦男 (東北大学大学院医学系研究科・医学部 公衆衛生学専攻 公共健康医学講座 医療管理学分野)

- A1-1** Role of Data in the Digital Transformation in Medicine: From Field Surveys
医療分野の Digital Transformation における医療データの役割：実地調査から
○辻 正次
神戸国際大学経済学部
- A1-2** Development of a novel transport system for emergency blood samples using unmanned aerial vehicles in medical depopulated areas (Phase 2 study)
無人航空機を利用した医療過疎地における緊急血液検体搬送の研究開発 (フェーズⅡ)
○儀賀 普嗣¹⁾、貞森 拓磨¹⁾、島谷 竜俊¹⁾、住吉 泰士²⁾、宮内 英樹³⁾、小林 博幸⁴⁾、
大下 慎一郎¹⁾、志馬 伸朗¹⁾
1) 広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学、2) 株式会社 NTT ドコモ、
3) インフォコム株式会社、4) 塩野義製薬株式会社
- A1-3** Research for the promotion of telemedicine in Wakayama Prefecture
和歌山県の遠隔医療推進事業に関する調査報告
○清水 隆明¹⁾、長谷川 高志²⁾
1) 姫路獨協大学、2) 日本遠隔医療協会
- A1-4** Research of the clinical evaluation for Tele-Medicine and promotion on the regional health policy
遠隔医療の臨床評価と政策的活用手段の検討
○長谷川 高志¹⁾、桜澤 邦男²⁾
1) 日本遠隔医療協会、2) 東北大学大学院
- A1-5** Online medication consultations in a National Strategic Special Zone using electronic medicine notebook
電子お薬手帳を活用した国家戦略特区での遠隔服薬指導
○木村 慶彦
日本調剤株式会社
- A1-6** Usefulness of the portable fetal cardiac rate transmission system for the feto-maternal (IOT fetal-monitor) transportation in rural northern Japan
母体胎児救急搬送での IoT 胎児モニターの有用性の検討
○小笠原 敏浩、菊池 琴佳、千葉 洋平、田中 詩乃、菅原 千裕、金杉 知宣
岩手県立大船渡病院 産婦人科

- A2-1** Classification of technical elements of international videoconferencing in medical education for making the index of technical environment
技術環境の指標作成を目的とした国際間の医療教育における遠隔会議の機材構成分類
○富松 俊太^{1,2)}、工藤 孔梨子¹⁾、上田 真太郎¹⁾、森山 智彦¹⁾、平井 康之³⁾、清水 周次¹⁾
1) 九州大学病院 国際医療部、2) 九州大学大学院 芸術工学府、3) 九州大学大学院 芸術工学研究院
- A2-2** Implementation and Evaluation of an Engineering Training Program for Remote Medical Education Targeting Developing Countries in Asia
アジア発展途上国を対象とした遠隔医療教育技術研修の実施と評価
○工藤 孔梨子¹⁾、森山 智彦¹⁾、上田 真太郎¹⁾、富松 俊太^{1,2)}、清水 周次¹⁾
1) 九州大学病院 国際医療部 アジア遠隔医療開発センター、2) 九州大学大学院 芸術工学府

- A3-1** Consideration of online medication guidance
遠隔服薬指導のあり方に関する考察
○鈴木 亮二¹⁾、長谷川 高志²⁾
1) 東北大学大学院医学系研究科医学情報学分野、2) 日本遠隔医療協会
- A3-2** Tele-epilepsy conference
-How we can maximize an educational effect of teleconference system-
遠隔てんかん症例検討会
—いかにテレビ会議システムの教育的効果を最大化させるか—
○柿坂 庸介¹⁾、神 一敬¹⁾、上利 大¹⁾、土屋 真理夫¹⁾、浮城 一司¹⁾、大沢 伸一郎²⁾、
中里 信和¹⁾
1) 東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野、2) 東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野
- A3-3** Critical care using telemedicine in municipal hospital at depopulated area for physician's burden reduction and medical level secured
過疎地域自治体病院における遠隔診療支援システムを用いた救急医療
～オンコール出勤の負担軽減と医療レベル確保のために～
○影治 照喜
徳島県立海部病院 脳神経外科
- A3-4** Emergency transportation support system with information sharing function to medical institutions
医療機関との情報共有機能を有する救急搬送支援システム
○岡崎 浩幸¹⁾、赤井 亮太²⁾、松本 浩樹²⁾
1) 株式会社ナカヨ、2) 前橋工科大学
- A3-5** Development of Prediction System for Weight Shift of Pregnant Women
PHR を用いた妊婦の体重推移の予測システムの構築
○岡崎 浩幸¹⁾、高草木 拓希²⁾、小笠原 敏浩³⁾、松本 浩樹²⁾
1) 株式会社ナカヨ、2) 前橋工科大学、3) 岩手県立大船渡病院

A3-6 Case report of professional medical supported by a doctor from another hospital using ICT
ICT を活用した専門医療施設への患者集中の緩和事例報告

○嗣江 建栄^{1,3)}、江島 堅一郎^{2,3)}

1) ViewSend ICT 株式会社、2) 日本大学歯学部、3) 一般社団法人保健医療ネットワーク

一般演題 A4 「患者指導」 10月6日(日) 14:40~15:10

第2会場 (8F 会議室 803)

座長：大山 太 (東海大学医学部 医学科・看護学科)

A4-1 Effectiveness of Remote Music Therapy for Elders with Dementia
認知症高齢者に対する遠隔音楽療法の効果

○小杉 尚子¹⁾、児玉 直樹²⁾、清水 幸子³⁾、數井 裕光⁴⁾

1) 東京医療保健大学、2) 新潟医療福祉大学、3) 信州豊南短期大学、4) 高知大学

A4-2 Feasibility study on Remote Dietetic Consultation System Using Food Images Photographed with Smartphones —Development of Protocol and Usability for Patient Users
スマートフォンの食事撮影画像を利用した遠隔食事指導のプロトコル策定と実用実験における患者受容度

○本間 聡起¹⁾、森本 二郎²⁾、丸山 千寿子³⁾

1) JCHO 埼玉メディカルセンター・健康管理センター
2) JCHO 埼玉メディカルセンター・一般内科 内分泌代謝内科
3) 日本女子大学 家政学部 食物学科

B 演題

一般演題 B1 「オンライン診療」 10月5日(土) 11:00～12:00

第2会場 (8F 会議室 803)

座長：森田 浩之 (岐阜大学医学系研究科・医学部)

佐竹 晃太 (日本赤十字社医療センター 呼吸器内科)

B1-1 Effectiveness of online medical care system by Group medical care for cancer patient
在宅悪性腫瘍患者共同指導におけるオンライン診療システムの有効性

○竹川 茂^{1,2)}、山田 毅³⁾、三浦 太郎⁴⁾、多喜 義彦²⁾

1) 富山県立中央病院、2) 社団法人がん哲学外来、
3) やまだホームケアクリニック、4) 富山市まちなか診療所

B1-2 Current status and perspectives of online medicine
-Potential of ICT technology application to chronic disease management such as SAS-
オンライン診療の現状と未来
—SAS などの慢性疾患管理における ICT 技術の可能性—

○武藤 真祐

医療法人社団鉄祐会

B1-3 Current medical treatment of pressure ulcer at home care and necessity of telemedicine
在宅医療における褥瘡診療の現状と遠隔医療の必要性

○三好 研

土佐市民病院皮膚科

B1-4 Trial of work and diabetic care cooperation using online medical care platform
～ Field report of survey research by Ministry of Internal Affairs and Communications ～
オンライン診療アプリを用いた糖尿病職域連携の試み
～総務省調査研究の実証フィールド報告～

○中島 英太郎

労働者健康安全機構 中部ろうさい病院 糖尿病・内分泌内科

B1-5 Effectiveness of Online Non-smoking Outpatient
完全オンライン禁煙外来の有効性の検討

○石澤 哲郎¹⁾、木村 大地²⁾

1) ワーカーズクリニック銀座、2) 株式会社リンケージ所属

B1-6 A case of patient with cerebral hemorrhage who was difficult to be diagnosed by telecare
オンライン診療で診断に苦慮した脳出血の 1 例

○久保山 修、萱橋 理宏

つくばハートクリニック、NPO 遠隔医療推進ネットワーク

一般演題 B2 「遠隔医療の推進」 10月5日(土) 13:10～14:30

第3会場 (8F 会議室 804B)

座長：郡 隆之 (利根中央病院 外科)

樽松 八平 (BHN テレコム支援協議会)

B2-1 A study on the effect of telecare on court judgment about negligence
オンライン診療が裁判所の過失判断に与える影響に関する考察

○鈴木 孝昭、青木 聡史、伊藤 寛之、野崎 智巳、都 行志、小里 佳崇

弁護士法人 MIA 法律事務所

- B2-2** Survey to establish the best practice model of On-line medical diagnostic
オンライン診療の普及促進に向けたモデル構築にかかる調査研究
○岸本 純子
株式会社 NTT データ経営研究所
- B2-3** 漫画・ゲーム（サブカルチャー）を活用することによるオンライン診療普及の可能性
○松原 好孝¹⁾、森田 浩之²⁾、松原 正則¹⁾、鈴木 奏¹⁾、伊東 利彦¹⁾、早戸 友紀¹⁾
1) アワーズ株式会社、2) 岐阜大学 総合病態内科学
- B2-4** Education of leader for telemedicine innovation
遠隔医療革新の担い手教育
○真原 仁、竹内 公一
千葉大学医学部附属病院
- B2-5** Development of modules for resuscitation technique evaluation for remote neonatal resuscitation training
遠隔新生児蘇生講習のための蘇生技術評価用モジュール開発と評価検証
○岩永 甲午郎¹⁾、友滝 清一¹⁾、花岡 信太郎¹⁾、荒木 亮介¹⁾、野間 春生²⁾、松村 耕平²⁾、大井 翔²⁾
1) 京都大学医学部附属病院 小児科、2) 立命館大学情報理工学部 情報メディア学科
- B2-6** Education and Research Strategy of Human Resource Development in Telemedicine Field in Lao People's Democratic Republic
-Foundation of oral and maxillofacial radiology in developing countries-
ラオス人民民主共和国における遠隔医療分野の人材育成の教育研究戦略
—発展途上国における歯科放射線学分野の基盤形成—
○江島 堅一郎^{1,5)}、新井 嘉則^{1,5)}、中島 一郎^{2,5)}、濱口 麻里奈^{3,5)}、嗣江 建栄^{4,5)}
1) 日本大学歯学部 歯科放射線学講座、2) 日本大学歯学部 医療人間科学分野、
3) 日本大学医学部附属板橋病院 血液膠原病内科、4) ViewSend ICT 株式会社、
5) 一般社団法人保健医療ネットワーク
- B2-7** Feasibility Study on Tele-Radiology Model in Vietnam
ベトナムにおける遠隔画像診断支援モデルの展開に関する調査
○岸本 純子¹⁾、佐藤 瞳¹⁾、嗣江 建栄²⁾、郡 隆之³⁾
1) 株式会社 NTT データ経営研究所、2) ViewSend ICT 株式会社、3) 利根中央病院
- B2-8** A study on usefulness of teleradiology as a tool of work style reform of on-call doctors
オンコール医師の働き方改革のツールとしての遠隔画像診断の有用性の検討
○郡 隆之
利根中央病院 外科

一般演題 B3 「モニタリングによる診療」 10月5日(土) 15:30~16:30 **第2会場** (8F 会議室 803)

座長：中村 昭則 (国立病院機構まつもと医療センター)
坂田 信裕 (獨協医科大学)

- B3-1** Telemedical home care management of fetal growth restriction with mobile cardiotocography
遠隔分娩監視装置を用いた胎児発育不全に対する
在宅での胎児状態の評価の検討
○末光 徳匡、鈴木 真
亀田総合病院 産婦人科

- B3-2** Introduction and effect of the portable fetal heartbeat monitor at the time of the transportation of the pregnant woman from the remote island to the mainland in Japan.
離島の妊婦の島外への搬送時における携帯型胎児心拍モニターの導入と効果
○小田切 幸平
名瀬徳洲会病院
- B3-3** Remote monitoring of physical activity after knee joint replacement
人工膝関節置換術後患者に対する身体活動量遠隔モニタリングの取り組み
○山口 英典¹⁾、美崎 定也¹⁾、山本 尚史¹⁾、大島 理絵¹⁾、田澤 智央¹⁾、杉本 和隆²⁾
1) 苑田会人工関節センター病院 リハビリテーション科、2) 苑田人工関節センター病院 整形外科
- B3-4** Construction of a home care support system featuring vital sign monitoring/transmission
生体情報発信装置を用いた在宅医療支援システムの構築
○吉川 智美
社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 まつなみリサーチパーク
- B3-5** Two cases of peritoneal dialysis patients using new automated peritoneal dialysis system with cloud service
新しいクラウドサービス付き自動腹膜透析システムの使用経験
○森本 耕吉
慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科
- B3-6** Problems to detect serious complications of home blood transfusion patients using remote real-time monitor
在宅輸血患者の重篤な合併症発症検出のための遠隔リアルタイムモニターの課題
○西川 彰則¹⁾、坂野 紀子²⁾、笠原 真悟²⁾
1) 和歌山県立医科大学 血液内科学講座、2) 岡山大学附属病院 心臓血管外科

一般演題 B4 「専門医による支援」 10月5日(土) 15:30~16:50 第3会場 (8F 会議室 804B)

座長：笠原 真悟 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 心臓血管外科)
松本 武浩 (長崎大学病院 医療情報部)

- B4-1** 次世代高速通信 5G を利用した遠隔診療支援の実証実験
○平林 直樹
日高川町国民健康保険川上診療所
- B4-2** 遠隔画像システムを用いたカテーテル検査と治療の現状
医療過疎地域における遠隔画像システムを用いた心臓カテーテル治療の現状
○篠田 康俊¹⁾、青沼 和隆²⁾
1) 神栖済生会病院 循環器内科、2) 筑波大学附属病院
- B4-3** Efforts of Remote Ophthalmology Consultation between Physician and Ophthalmologist in an Area with Poor Ophthalmic Access.(2nd report)
眼科アクセスが乏しい地域における内科医 - 眼科医間での遠隔眼科相談の取り組み (第2報)
○池ノ谷 紘平
どこでもクリニック益子

B4-4 過疎地域における遠隔サポート糖尿病診療の取り組み

○白神 敦久¹⁾、影治 照喜²⁾

1) 徳島県立中央病院、2) 徳島県立海部病院

B4-5 Usefulness of Information and Communication Technology for Dysphagia Rehabilitation at Home Care

ICT を用いて行う在宅における摂食嚥下リハビリテーションについて

○吉中 晋^{1,2)}、戸原 玄¹⁾

1) 東京医科歯科大学 高齢者歯科学分野、2) 吉中歯科医院

B4-6 岩手県で出生し当院で加療した総肺静脈還流異常症の診断経過

○外館 玄一郎、松本 敦、小山 耕太郎

岩手医科大学小児科

B4-7 日本における DtoD のプラットフォームの現状

○竹村 昌敏^{1,2)}、物部 真一郎²⁾

1) 東京医科歯科大学、2) 株式会社エクスメディオ

B4-8 The Clinical evaluation of the Perinatal Medicine Support System which was established on the Ajisai-net

あじさいネットに構築した周産期医療支援システムの評価

○松本 武浩、田浦 直太、臼井 哲也

長崎大学病院 医療情報部

一般演題 B5 「健康指導」 10月6日(日) 9:30~10:00

第3会場 (8F 会議室 804B)

座長：亀井 智子 (聖路加国際大学 老年看護学)

B5-1 An interactive smartphone app “Nenne-Navi[®]” for improving children’s sleep: A report on its development and user compliance

幼児の睡眠習慣改善のための双方向性スマートフォンアプリケーション「ねんねナビ[®]」開発とコンプライアンスの検討

○吉崎 亜里香¹⁾、村田 絵美¹⁾、星野 恭子²⁾、加藤 久美^{3,5)}、宮田 理英⁴⁾、橘 雅弥⁵⁾、松本 小百合⁶⁾、毛利 育子⁵⁾

1) 大阪大学大学院連合小児発達学研究科附属 子どものこころの分子統御機構研究センター、

2) 瀬川記念小児神経学クリニック、3) 特定医療法人愛仁会 太田睡眠科学センター、

4) 東京北医療センター、5) 大阪大学大学院連合小児発達学研究科、6) 東大阪市保健所

B5-2 Video chat system with remote auscultation enabled Cloud health checkup; Database construction and analysis

遠隔聴診対応ビデオチャットシステムを活用したクラウド健進データベースの構築と解析

○齊藤 旬平、小川 晋平、井上 翔太

AMI 株式会社

B5-3 Telecare for health project in depopulated area

過疎地域における遠隔ヘルスケアプロジェクトの試み

○影治 照喜

徳島県立海部病院 脳神経外科

座長：本間 聡起 (JCHO 埼玉メディカルセンター)
吉嶺 裕之 (社会医療法人春回会 井上病院)

- B6-1** Sharing case of live surgery discussion by PtoP communication
Cloud system using Internet connection
PtoP 通信でライブ手術動画映像の共有カンファレンス事例
インターネット回線を用いたクラウドシステム
○佐々木 春光
ボーダレス・ビジョン株式会社
- B6-2** Tele-medicine of chronic constipation combined with utilization of electronic stethoscope.
-For purpose of on-line medical support for health of the bowels-
電子聴診器を用いた慢性便秘の遠隔医療
一腸活のオンライン医療サポートに向けて一
○木村 眞一、坂本 秀治
医療法人ユリス会ホームヘルスクリニック
- B6-3** Application of Electronic Stethoscope for Remote Medical Treatment
電子聴診器の遠隔医療への適用
○斎藤 尚之¹⁾、武井 優子¹⁾、山本 豪志朗²⁾、若村 友行³⁾、黒田 知宏²⁾
1) JRCS 株式会社 圧電事業部 圧電課、2) 京都大学医学部附属病院 医療情報企画部、
3) シスコシステムズ合同会社 デジタルトランスフォーメーション事業部
- B6-4** Application of Teleauscultation System to Telecare of Elderly Patients with Chronic Diseases
from the Experience by the Telecare Examination
高齢慢性疾患患者を対象とした遠隔聴診システムの適用
一遠隔診察実験での経験例からの検討
○本間 聡起
JCHO 埼玉メディカルセンター・健康管理センター
慶應義塾大学看護医療学部・同 SFC 研究所
- B6-5** Tele-Auscultation
～ Challenges and Solutions ～
遠隔聴診
～課題と解決策～
○小川 晋平、齊藤 旬平、井上 翔太
AMI 株式会社

座長：影治 照喜 (徳島県立海部病院)

- B7-1** Usefulness of ophthalmological diagnosis support using smartphone and SNS equipped with
anterior segment imaging attachment
-Ophthalmological diagnosis support using smartphone-
前眼部撮影用アタッチメントを装着したスマートフォンと SNS を組み合わせた眼科
診断支援の有用性
一スマートフォンを用いた眼科診断支援一
○花田 一臣、石子 智士、木ノ内 玲子、守屋 潔、三上 大季、吉田晃敏
旭川医科大学 医工連携総研講座
旭川医科大学 眼科

B7-2 A case in which anesthetic management for cardiac surgery and evaluation of mitral valve plasty were performed using telemedicine.

遠隔医療を用いて心臓麻酔管理及び僧帽弁形成術評価支援を施行した一症例

○宮崎 世理¹⁾、矢野 喜一¹⁾、林 健太郎¹⁾、神田 浩嗣¹⁾、笹川 智貴¹⁾、三上 大季²⁾、
国沢 卓之¹⁾

1) 旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座、

2) 旭川医科大学病院 遠隔医療センター 兼 旭川医科大学 医工連携総研講座

B7-3 A case of anesthetic management education using telemedicine support in cardiovascular surgery.

遠隔医療を用いて心臓手術麻酔管理の指導を受けた一症例

○岩田 千広¹⁾、林 健太郎²⁾、三上 大季^{3,4)}、笹川 智貴²⁾、神田 浩嗣²⁾、国沢 卓之²⁾

1) 名寄市立総合病院、2) 旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座、

3) 旭川医科大学病院 遠隔医療センター、4) 旭川医科大学 医工連携総研講座

一般演題 B8 「チーム医療とケア」 10月6日(日) 15:30~16:10

第2会場 (8F 会議室 803)

座長：村上 礼子 (自治医科大学 看護師特定行為研修センター)

B8-1 The possibility of the ICT utilization to family caregiver caring for patients in their own home requiring urinary catheterization

介護者における膀胱留置カテーテル管理に対する ICT 活用の可能性

○中村 美穂¹⁾、森山 学¹⁾、福田 守良²⁾、前田 修子²⁾、滝内 隆子²⁾

1) 金沢医科大学 氷見市民病院、2) 金沢医科大学 看護学部

B8-2 Construction of nursing cooperation system between university hospital and Sanriku coastal area hospital using ICT Cooperation of nurses

大学病院と遠隔地域施設における看看連携システムの構築
情報通信技術 (ICT) を用いた連携

○三浦 幸枝、野村 陽子、館向 真紀

岩手医科大学 看護学部

B8-3 Evaluation and future issues of the electronic team care system for home care patients
-Usage status during 6 years in our hospital-

在宅療養患者のための電子情報共有システムの利用状況と今後の課題
—当院における 6 年間の検討—

○日根野 晃代^{1,2)}、藤原 尚³⁾、滝沢 正臣⁴⁾、中村 昭則^{2,5)}

1) 信州大学医学部附属病院 難病診療センター、2) 信州大学医学部 内科学 (3)、

3) 中央コリドー情報通信研究所、4) キッセイコムテック、5) まつもと医療センター 臨床検査部

B8-4 Effectiveness of watchful care using social robots and challenges ahead
When provided by care support specialists

コミュニケーションロボットを活用した見守りの効果と課題
—介護支援専門員が見守り者となる場合—

○熊谷 雅順^{1,2)}、小川 晃子³⁾

1) 岩手県立大学 研究地域連携本部、2) ㈱北極星くまがい介護保険・社会福祉士事務所、

3) 岩手県立大学 社会福祉学部